第 30 講
ヨーロッパ主権国家の成立③ プロイセン・オーストリア

12 世紀に**エルベ川西岸からオーデル川流域一帯**につくられた (1)〔　　〕を 15 世紀以降支配したのが (2)〔　　〕だ。同家は次いでプロイセンも支配した。

プロイセン公国とは十字軍期の三大宗教騎士団の一つヴェンデ十字軍の (3)〔　　〕が南に発展し 13 世紀に征服を完成した地域だ。現ポーランド付近で中心は (4)〔　　〕。

【フリードリヒ＝ヴィルヘルム】ブランデンブルク＝プロイセンは大選帝侯（せんていこう） (5)〔　　〕が 30 年戦争で (6)〔　　〕を獲得し領土を拡大した。(7)〔　　〕川以東の地域の地主貴族を (8)〔　　〕という。彼らは農奴の賦役労働により (9)〔　　〕（**農場領主制**）を展開，資本主義生産の発展した**西欧社会への輸出穀物**を生産した。

【フリードリヒ１世】スペイン継承戦争で神聖ローマ皇帝（ハプスブルク家）側に立って参戦し 1701 年に (10)〔　　〕となった。(11)〔　　〕世の時でその都が (12)〔　　〕だ。

【フリードリヒ＝ヴィルヘルム１世】プロイセン王国は (13)〔　　〕世（兵隊王）が軍国の基礎を築いた。

【フリードリヒ２世（大王）】その息子 (14)〔　　〕世は (15)〔　　〕（**『哲学書簡＝イギリスだより』でイギリスを賛美しフランスの後進性を批判**）の影響を受けた (16)〔　　〕。(17)〔　　〕にある (18)〔　　〕様式の (19)〔　　〕にはヴォルテールの部屋がある。「**君主は国家第一の僕**」と述べ『反マキャベリ論』を著し進歩的な態度を示したが，実態は上からの近代化と富国強兵をめざし議会開設や憲法制定に無関心な警察国家だった。

解答

（１）ブランデンブルク辺境伯領　（２）ホーエンツォレルン家　（３）ドイツ騎士団領
（４）ケーニヒスベルク　（５）フリードリヒ＝ヴィルヘルム　（６）東ポンメルン
（７）エルベ　（８）ユンカー　（９）グーツヘルシャフト　(10) プロイセン王国
(11) フリードリヒ１　(12) ベルリン　(13) フリードリヒ＝ヴィルヘルム１
(14) フリードリヒ２　(15) ヴォルテール　(16) 啓蒙（けいもう）専制君主　(17) ポツダム
(18) ロココ　(19) サンスーシ宮殿

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【オーストリア＝ハプスブルク家】(20)〔　　〕年のオスマントルコの(21)〔　　〕を撃退し，(22)〔　　〕年の(23)〔　　〕で**ハンガリーとトランシルヴァニア**を獲得し**東に領土を拡大し複合多民族国家となった**。

皇帝(24)〔　　〕は王位継承法（プラグマテッシェ＝ザンクティオン）で女子相続を諸侯に認めさせ（フランク王国サリー支族サリカ法では女王および女子継承を禁じている），娘(25)〔　　〕に継承した。

【オーストリア継承戦争】フリードリヒ２世はマリア＝テレジアのハプスブルク家継承問題から起きた1740年の(26)〔　　〕に参戦し，オーストリアから鉱物資源が豊富な(27)〔　　〕を獲得した。

【七年戦争】シュレジェンをフリードリヒ２世から取り戻したいオーストリアのマリア＝テレジアは，フランス＝ブルボン家と提携（(28)〔　　〕）した。その証として末娘の(29)〔　　〕が(30)〔　　〕世に嫁いだ。孤立したプロイセンの先制攻撃で七年戦争がはじまるが，結局(31)〔　　〕年の(32)〔　　〕条約でプロイセン王国がシュレジェンを確保した。

このホーエンツォレルルン朝プロイセン王国（(33)〔　　〕年～(34)〔　　〕年）は第一次世界大戦終結時まで続くことになる。

【ヨーゼフ２世】母マリア＝テレジアとハプスブルク家領を共同統治したのが(35)〔　　〕。啓蒙専制君主として(36)〔　　〕による土地改革や(37)〔　　〕で新教・ギリシア正教を認め，(38)〔　　〕人の待遇も改善した。この母子の宮廷音楽家が(39)〔　　〕である。

解答

(20) 1683　(21) 第２次ウィーン包囲　(22) 1699　(23) カルロヴィッツ条約
(24) カール６世　(25) マリア＝テレジア　(26) オーストリア継承戦争
(27) シュレジェン　(28) 外交革命　(29) マリ＝アントワネット　(30) ルイ 16
(31) 1763　(32) フベルトゥスブルク　(33) 1701　(34) 1918　(35) ヨーゼフ２世
(36) 農奴解放令　(37) 宗教寛容令　(38) ユダヤ　(39) モーツァルト

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 30 講　テスト

1　サンスーシ宮殿は。
① ロココ様式
② ロマネスク様式
③ ドーリア様式
④ バロック様式

2　グーツヘルシャフトはどの川より東で行われた農奴制か。
① ライン
② ドナウ
③ オーデル
④ エルベ

3　マリア＝テレジアの娘は。
① エリザベタ
② マリ＝アントワネット
③ ポンパドール
④ マタハリ

4　ホーエンツォレルン家の当主を正しく並べかえた場合に３番目にくるのは。
① フリードリヒ１世
② フリードリヒ２世
③ フリードリヒ＝ヴィルヘルム
④ フリードリヒ＝ヴィルヘルム１世

5　プロイセンに王号が与えられたのは誰のときか。
① フリードリヒ１世
② フリードリヒ２世
③ フリードリヒ＝ヴィルヘルム
④ フリードリヒ＝ヴィルヘルム１世

第 30 講　テスト解答
1　①　　2　④　　3　②　　4　④　　5　①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。